



# あたらしい本

第192号 2019. 12. 15 発行

(こども版)



たくさんよんでくださいね!

なんと! ようひんてん <sup>いしかわもとこ</sup>石川基子 / <sup>さく</sup>作

<sup>こうだんしゃ</sup>講談社 (えほん 幼児向き)

<sup>しょうひん</sup>ふしぎな商品がたくさんある、<sup>しんそうかいてん</sup>新装開店の<sup>ようひんてん</sup>洋品店へ行った<sup>おとこ</sup>男の子と<sup>こ</sup>おじいちゃん。<sup>しちやくしつ</sup>試着室へ<sup>あんない</sup>案内されるが、そこは<sup>どうくつ</sup>洞窟のような<sup>ばしょ</sup>場所になっていて…。「なんと! ようひんてんのうた」の<sup>かし</sup>歌詞と<sup>がくふ</sup>楽譜あり。

おしょうがつかみさま <sup>おくほらゆめ</sup>おくほらゆめ / 作

<sup>だいにっぽんとしょ</sup>大日本図書 (えほん 幼児向き)

<sup>しょうがつ</sup>お正月の<sup>かみ</sup>神さまは、<sup>まいとしまいとし</sup>毎年毎年、<sup>すがた</sup>姿を<sup>か</sup>変えて<sup>どうぶつ</sup>やってくる。動物たちは、<sup>おうち</sup>おうちを<sup>そうじ</sup>きれいに<sup>かざ</sup>掃除して、<sup>かどまつ</sup>しめ飾り、<sup>かざ</sup>門松を<sup>しょうがつ</sup>飾って、<sup>かみ</sup>お正月の神さまを<sup>よ</sup>呼びます。神さまは、<sup>すがた</sup>どんな姿で<sup>かみ</sup>やってくるのでしょうか…。

ふゆとみずのまほうこおり <sup>かたひらたかし</sup>片平孝 / <sup>しゃしん</sup>写真・<sup>ぶん</sup>文

<sup>しゃ</sup>ポプラ社 (よみもの 小初向き)

<sup>ふゆ</sup>冬の<sup>さむ</sup>寒さが、<sup>みず</sup>水に<sup>まほう</sup>魔法を<sup>いけ</sup>かけた! <sup>みずうみ</sup>池や湖にはる<sup>こおり</sup>氷、<sup>もよう</sup>モザイク模様の<sup>こおり</sup>氷の<sup>けっしょう</sup>結晶、<sup>みずべ</sup>水辺の<sup>き</sup>木に<sup>なみ</sup>波<sup>こおり</sup>しぶきが<sup>こおり</sup>凍りついて「<sup>こおり</sup>しぶき氷」…。<sup>こおり</sup>氷が見せる<sup>み</sup>多様な<sup>すがた</sup>姿・<sup>かたち</sup>形と<sup>ふ</sup>不思議な<sup>せいしつ</sup>性質を、<sup>うつく</sup>美しい<sup>しゃしん</sup>写真とともに<sup>しょうかい</sup>紹介します。

<sup>たに</sup>ムーミン谷の<sup>え</sup>クリスマス <sup>フィリップ・ヴィーデルンド</sup>フィリップ・ヴィーデルンド / <sup>え</sup>絵 <sup>トーベ・ヤンソン</sup>トーベ・ヤンソン / <sup>げんさく</sup>原作 <sup>とくましょてんしゅっぽん</sup>徳間書店出版 (えほん 小初向き)

<sup>とうみん</sup>冬眠していた<sup>いっか</sup>ムーミン一家。ところが、<sup>き</sup>ヘムルが<sup>き</sup>やってきて「<sup>き</sup>クリスマスがもうすぐくる!」と<sup>き</sup>いいました。「<sup>き</sup>クリスマス」ということばを<sup>き</sup>聞いたことがない<sup>き</sup>ムーミン一家は…。<sup>いっか</sup>トーベ・ヤンソンの<sup>たんべん</sup>短編「<sup>き</sup>もみの木」の<sup>えほん</sup>絵本。

## ハンカチともだち なかがわちひろ／作

アリス館（よみもの 小中向き）

朝、はるちゃんは、今まで見たことのない、こびとがベッドで寝ている模様のハンカチを見つけました。すると、こびとはハンカチの中で寝返りをうちました。びっくりしたはるちゃんですが、そのハンカチを持って学校へ行くと…。

## 絵本江戸のたび おおただいすけ／作

講談社（えほん 小中向き）

江戸時代の旅に出かけよう！朝の日本橋、箱根の関所、宇治橋と参道…江戸のまちから伊勢神宮まで、昔の人の旅の様子を描いた「江戸絵本」。さがしもの絵本としても楽しめる。ジャケットの裏に絵さがしの答えあり。

## ほんとうの願いがかなうとき バーバラ・オコーナー／著 中野怜奈／訳

偕成社（よみもの 小上向き）

おばさん夫婦とくらすようと、いなか町のコルビーにおくられたチャーリーは、毎日、いろいろな幸運のしるしをみつけては、一つの願いごとをしていた…。家族からはなれた少女が自分のほんとうの居場所をみつける物語。

## 図書館からの冒険 岡田淳／作

偕成社（よみもの 小上向き）

柴野崎小学校の図書館から渉がワープしたのは、地震と嵐で荒れはてた、シバノザキ島という不思議な島だった。渉はそこで父親をさがす少女サキと出会い、ふたりは島を救おうと動きだす。長編ファンタジー。

さかどしりつちゅうおうとしょかん  
坂戸市立中央図書館 TEL281-6369

※図書館流通センター「新刊全点案内」より引用